

## 朝採り+ぶらす

## ■人手確保へ「社員の生活第一に」

札幌商工会議所は8日、人手不足対策に関するセミナーを札幌市内で開いた。離職率が10年以上ほぼゼロというレーザー機器商社、日本レーザー（東京）の近藤宣之会長が講演し、社員の生活の質を高めるための転勤制度改善などを訴えた＝写真＝。



セミナーには約100人が参加。近藤会長は「顧客満足を重視しすぎると時間外労働につながり、ブラック企業になる」と指摘。同社は24年連続の黒字で「会社が社員の生活を第一に考えれば、社員は会社のために顧客を第一に考えるようになり、会社の利益にもつながる」と説明した。

業務上の理由で社員を転勤させ、単身赴任を強いるのではなく、「社員のライフスタイルに合わせ、在宅勤務など多様な仕事を提供する必要がある」と強調した。